嬉野地区地域コミュニティだより

10月号

令和5年10月15日発行

１０月に入ると急に朝夕が寒く感じるようになって来ましたね。１０月といえば旧暦では「神無月」です。出雲（島根県）の出雲大社に、全国の神様が集まって一年の事を話し合うため、出雲以外には神様が居なくなる月ということから「神無月」とするともいわれています。ただ、村や町に留まる田の神・家の神的性格を持つ留守神も存在し、すべての神が出雲に出向くわけではないとされているようです。

町内を散歩していると、黄金色をした稲穂がいっぱい実を付け垂れ下がり収穫を待っているようで、今年もきっと美味しいお米が獲れることでしょう。

嬉野地区地域コミュニティも、１０月からは各部活動行事が始まりますので、地域の皆さまも、是非参加をお願いします。（事務局）

温泉区面浮立保存会

１０月３日(水）、嬉野小学校体育館にて３年生・４年生を対象に、温泉区伝統芸能保存会のメンバーによる温泉区面浮立の披露と体験学習等がありました。まず、諸上総師匠及び北川総区長より子供たちに分かり易く説明を行い、宮嵜事務局長より昔から継続されている「面浮立」の歴史、ＤＶＤによる奉納時の映像等の紹介と説明がありました。その後、笛や鉦に続き面浮立が披露され、子供たちも最初は緊張していましたが、体験学習に入り太鼓・鉦・笛、そして面浮立舞の衣装に着替え保存会の人たちと一緒に踊り、貴重なひと時を過ごしました。温泉区では、活動の一環として、後継者の育成のため地元の小中学校及び園児等に参加してもらい郷土の芸能である「面浮立」を地域と一体となって継承できるように取組んでいます。保存会の皆さん本当に有難うございました（総務広報）

温泉区保存会の皆さんと記念撮影です

みんな真剣に観ています

面浮立の衣装を纏い楽しいそうです

青少年育成部会

今年も５～６年生の家庭科授業でナップサック作りがあり、９月は６年生が対象でした。担任の先生一人では子供たちへのミシン指導が大変なので、コミュニティからも支援するため、ミシンサポーターの参加を呼びかけ、１８名の方々に参加を頂き、全員が無事ナップサップを完成いたしました。サポーターの皆さん本当に有難うございました。１１月は５年生のエプロン作りが待っています

６年２組の皆さん

６年１組の皆さん

６年３組の皆さん

頑張ってます

嬉野地区地域コミュニティ
事務局長　大久保周生
電話　0954-42-3961